



# 平成30年度 当初予算案 審査報告

## 一般会計192億5500万円・特別会計89億6800万円 総額282億2300万円 30年度当初予算案を『可決』

### ① 質疑・歳入

30年度当初予算案は3月8日、9日、12日、13日、19日の5日間に渡り審査を行いました。

審査の結果、一般会計192億5500万円、特別会計89億6800万円、総額282億2300万円の30年度当初予算案を採決し、可決しました。

議会では審査に際し事前に協議を行い、議会報告会などで出された意見を参考に着目すべき市の課題を抽出し、その課題の解決に向けた視点を十分に踏まえて審査しました。

どのような視点・内容で審査したのか詳しくお知らせします。

**固定資産税に係る新築家屋の推移は**  
 28年度266棟、29年度239棟、30年度は230棟の新築を見込んでいます。

**軽自動車税の増の要因は**  
 普通自動車からの乗り換え需要の増加等により0.8%の増を見込んでいます。

**地方消費税交付金の増の要因は**  
 税制改革により精算制度の変更があり、地方に多く入るようになったことが要因です。

**IPUイノベーションセンターの現在の利用状況は**  
 第1と第2のイノベーションセンターを合わせて21室の研究室があります。

**児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金の増の要因は**  
 補助対象となる婦人相談員の手当について、国の補助基準単価が改正され、月額10万6800円から14万9300円に上がったため増額となりました。

**林業成長産業化総合策事業費補助金は、この経営体がどのような機械を導入するのか**  
 本市に事業所を置く林業経営体に対する補助で、林業用油圧ショベルのアームの先に取り付け、伐採・抜根・掘削・整地作業が1台で行える機械を導入します。

**被災地児童生徒就学援助事業補助金の増額内容は**  
 補助品目の中で新入学児童生徒の学用品費の単価がほぼ倍になったことが増額の要因です。

**臨時財政対策債の今後の見通しは**  
 毎年、同程度の起債を続けた場合、32年度から減って行くものと見込まれます。

### 審査の流れ

- ① 質疑 各議員が、議案の賛成・反対の判断を行うときの参考とするために、個別の事業等の疑問点を確認する目的で市に質問します。
- ② 総括的質疑 ①質疑とは別に、②総括的質疑は政策的な広い視点で市の考えを確認する目的で質問します。
- ③ 討論 各議員が、賛成・反対の意思を表明することです。また、論点をはっきりさせて説明責任を果たし、自分の考えへの賛同者を募る目的で行います。
- ④ 採決 ①～③の質疑・討論を参考に、各議員が最終的な判断を表明し「可決」「否決」を多数決で決めるためにを行います。

### ① 質疑・歳出

**地域コミュニティをテーマとした質疑**  
 各議員が、地域の課題を抽出し、その課題の解決に向けた視点を十分に踏まえて審査しました。

**教育環境をテーマとした質疑**  
 地域からの補助申請が減少傾向で、懇談会の運営の相談等ソフト的な支援も幅広く行います。

**ごみの減量化をテーマとした質疑**  
 減量の成果を市民にどう周知していくのか。目標や成果が見えることは大事な要素であり、広報等を通じて周知見込まれています。

**保育所をテーマとした質疑**  
 国の動向から保育料も検討されます。無料化も検討されます。また、需要が増えると思われ、今後の対応は、女性の就業率が今後80%と予想されており、その際の保育率は60%と見込まれています。

**空き家対策をテーマとした質疑**  
 現状の課題と、解決に向けた30年度の取り組みは、  
 ① 健康づくり宣言は現役の方や若い方が対象として健康増進を促す。  
 ② 健康づくり宣言は高齢者を対象とした健康増進を促す。  
 ③ 健康づくり宣言は子どもを多世代で健康増進を促す。  
 ④ 健康づくり宣言は子育て世代を健康増進を促す。

**観光基盤をテーマとした質疑**  
 観光客の受け入れ増を図るための取り組みは、登山客や観光客をビッググループに誘客し、見ながら検討します。

**環境負荷の少ない循環型処理システムの構築**  
 「環境学習等の取り組み推進」の3つの柱を考えると、

**減量行動計画の骨子の内容は**  
 ① 減量の成果を市民にどう周知していくのか。  
 ② 目標や成果が見えることは大事な要素であり、広報等を通じて周知見込まれています。

**不登校児童の傾向と対策の効果は**  
 27年度以降は、不登校出現率が県平均を下回り始め、対策効果があると考えます。

**スマートフォンの使用からいじめにつながる状況は**  
 現時点で直接的にいじめにつながる事例はないと伺っています。

**自治会連合会を通じた助成や、備品購入に係るコミュニティ助成の申請等を支援しています**  
 地域づくり活動補助事業の課題と30年度予算への反映は、

**果地域域から請願があり、議会で採択した東部地区の地域コミュニティ施設に対する考えは**  
 現時点で具体的な考えはありませんが、地域とも情報を共有し、一緒に考えていきます。

**各自治会への支援内容は**  
 自治会連合会を通じた助成や、備品購入に係るコミュニティ助成の申請等を支援しています。

**地域づくり活動補助事業の課題と30年度予算への反映は**  
 現時点で直接的にいじめにつながる事例はないと伺っています。

### ② 総括的質疑